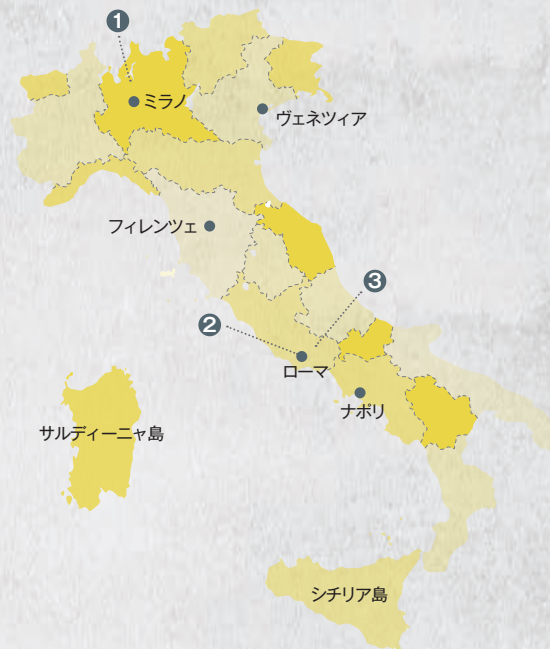


# シネマで 世界旅行

Vol.3

Destination >>

イタリア  
Italia



## ヒューマンドラマが充実。 イタリア映画

イタリアは14世紀、人間性の回復を掲げた「ルネサンス」が興った国。その影響が有るのか無いのかはわからないが、イタリア映画にはヒューマンドラマが充実している。どんな悲惨な状況下でも希望をもって生きることを見せてくれた『ライフ・イズ・ビューティフル』（1997年）をはじめ、人間とは、愛とは、人生とは、といったテーマを深く考えさせられる作品がそろそろ。

「人の命の重さは等しい」はずだが、果たして実態は？

『人間の値打ち』 製作年：2013年 上映時間：109分



仕事で疲れた時、エコノミークラスの座席を窮屈に感じた時、欲しいモノをあきらめた時、「お金があれば…」と思うことがある。「もっとお金があったら」という想像は、誰しも一度はしたことがあるだろう。ドキッとするタイトルが付けられた本作品は、ある1件のひき逃げ事件を、富豪の妻、その息子のガールフレンド、その父の3人の視点から描くミステリー。お金は生きる上で重要な道具だが、持つ者と持たざる者では、命の重さすら違うのかと問い掛ける。

監督：パオロ・ヴィルズイ 出演：ヴァレリア・ブルーニ・テデスキ、ファブリツィオ・ベンティボリオ、マティルデ・ジョリ 発売元：シンカ 販売元：ポニーキャニオン DVD価格：¥3,800+税 © 2013 Indiana Production Company Srl / Manny Films

人生には3つの坂がある。上り坂、下り坂、そして、まさか

『幸せのバランス』 製作年：2012年 上映時間：107分

たった一度の過ちが人生を狂わせるという話は、さほど珍しくはない。「自分には関係ない」と思っている、うっかり心隙をつかれることもある。だとすれば、問題は、過ちをおかした後の対応にあるのではないだろうか。本作品の主人公ジュリオはローマ市で働く公務員。妻と子供2人に囲まれ、平凡ながらも幸せな生活を送っていたジュリオが、一度の不倫から経済的にも精神的にも追い詰められていく姿に、もどかしさを感じた。

監督：イヴァーノ・デ・マッテオ 出演：ヴァレリオ・マスタンドレア、バルボラ・ボブローヴァ、ロザベル・ラウレンティ・セラズ 発売元：販売元：ロードウェイ DVD価格：¥4,000+税 © 2012 RODEO DRIVE - BABE FILMS

死を目前にした時、見えてくるものは何か

『ハートの問題』 製作年：2009年 上映時間：104分



お金があれば幸せ？ 結婚して家族がいれば幸せ？ 好きな仕事ができれば幸せ？ 心臓病で入院したことを機に友人となった2人の男性。中年で独身のアルベルトは売れっ子脚本家だったが、退院後、書けなくなって収入が無くなり、恋人も去る。一方、若くてイケメンのアンジェロは自動車修理工場を経営し、家族にも恵まれている。ところがある日、余命宣告をされ…。対照的な2人の生き方を通して、自分が大事にしたいものは何か、改めて考えさせられた。

監督：フランチェスカ・アルキブージ 出演：アントニオ・アルバネーゼ、キム・ロッシ・スチュアート、ミカエラ・ラマツォッティ 発売元：東映ビデオ 販売元：東映 DVD価格：¥4,500+税

### 映画にゆかりの イタリアの観光地



#### ① コモ湖

イタリア北部、湖水地方にあるコモ湖は、イタリアを代表する避暑地。18～19世紀にかけてヨーロッパの王室や富豪たちがこぞって建てた瀟洒な別荘が、美しい湖を彩る。



#### ② フォロ・ロマーノ

ローマ市の中心部にある遺跡フォロ・ロマーノは、古代ローマ時代、政治や経済の中心となった広場。ここで市民による会議の他、宗教的儀式も行われていた。



#### ③ ティボリ

ローマ市近郊の街ティボリは、古代ローマ時代から知られる別荘地。2つの別荘、「ヴィッラ・デステ」と「ヴィッラ・アドリアーナ」はいずれも世界遺産に登録されている。

(執筆/ライター 更田 沙良)